

ご自由にお持ち帰りください

成砂糖た。プ武水術い祥  
し糖。に。田産はは  
ないも。兩。に。田産はは  
こと入。氏。美。試。1  
をタ。氏。開。美。験。9  
をン。は。発。雄。場。5  
をパ。は。発。の。の。9  
をク。と。す。の。西。年  
質質。り。の。の。年  
をを。身。の。の。に  
見を。に。ま。の。道  
し、凍に。し。し。立

## 網走とかまぼこ 冷凍すり身発祥の地・網走

「てんぷら」の呼び名で親しまれているかまぼこは、現在市内の4店舗で作られており、昔から根強いファンも多く、市民の皆様からも愛されています。記念すべき『地域の扉』第1号では、網走のかまぼこの歴史を紹介致します。



長天を揚げているところ

り安が特が都りこたれがり水6  
まし定日産可会業事業の身産0  
たてく本品能でも者業の造の場  
造して全品だもたののののの  
れる大國だとな。ののののの  
よう量国だった。かまぼこのの  
になにでいっまぼこのののの  
なしでもぼこのののののの



長天を並べているところ

荷をら女4町のが大量ザツ材微ふを巻  
さ中も工の(がのにメノ料ですわ炭き  
れ心集たの(網)使ににザノに使でふ火  
ま集ちの(走)わににメノに使でふ火  
しにめち(走)わににメノに使でふ火  
たにらわ(走)わににメノに使でふ火  
。本がが(走)わににメノに使でふ火  
。州東東(走)わににメノに使でふ火  
。各地方方(走)わににメノに使でふ火  
。地地方方(走)わににメノに使でふ火

### 「焼きちくわ」

「長天」は、縦7センチ×横15センチ×厚さ5ミリの長方形（お札型）の揚げかまぼこで、市民には「天ぷら」の愛称で呼ばれています。道の内他地域にも長方形の揚げかまぼこはありますが、厚さが5ミリと薄いが、網走の特徴であり、その由来は、遠く香川県観音市の「平天」、さらにその元は山口県長門市の「長天」にあると知られています。

### 網走の伝統的なかまぼこ

#### ❖ 横山蒲鉾店 ❖

### 網走市内のかまぼこ屋さんMAP ～各お店のイチオシ商品～

#### ❖ 北見食品工業(株) ❖

「創業以来の  
こだわりの長天」



電話番号:  
0152-43-3893  
アクセス北海道網走市  
北5条西6丁目

網走近海で水揚げされるお魚と厳選された食材を使い、手作りにこだわっています。揚げたてが一番おいしいので、是非直売店で買うのがオススメです。また、全道的にも珍しい「かまぼこケーキ」を取り扱っており、甘いものが苦手な人のお祝いにピッタリの商品です。

「炭焼かまぼこ」



電話番号:  
0152-43-2730  
アクセス北海道網走市  
新町1丁目

炭焼きかまぼこは、獲れたての新鮮なスケソウダラのすり身にホタテ貝柱を丸ごと1個と、カニのむき身をそれぞれ詰め込んだ贅沢な逸品となっています。また店頭で揚げたての美味しいかまぼこを買うことができます。

#### ❖ 梶原蒲鉾店 ❖

#### ❖ 大谷蒲鉾店 ❖

「ホタテ天」



電話番号:  
0152-43-2604  
アクセス北海道網走市  
新町1丁目

原材料はスケソウダラとミネラル分が豊富な自然の塩のみであり、防腐剤や化学調味料、凝固材など一切使用せず、アレルギーをもっている人も安心して食べることができるかまぼこ作りを徹底しています。ホタテ天はホタテの貝柱が入ったとてもおいしい逸品で、わさび醤油をつけても、マヨネーズをつけても合うオススメの商品です。

「長天」



電話番号:  
0152-44-2387  
アクセス北海道網走市  
南1条東1丁目

創業(昭和31年)よりお札の形をした揚げ蒲鉾「長天」を作り続けています。主原料に網走の前浜で獲れたスケソウダラを使用し、ふつくと焼き上げられています。また、東京農業大学と共同商品開発をしたすり身入り「ナツ」おさかなクン」を取り扱っており、お子様や女性のおやつとしてもオススメです。

# 支店のある町

## 小清水町

第一回目は、小清水町を紹介いたします。  
小清水支店水牧支店長に、町の見所を伺います。



小清水支店  
水牧 宏明 支店長

小清水町のおすすめスポットを紹介いたします。  
小清水町は、北はオホーツク海に面し、南は山岳地帯で、平野や丘陵が広がっています。  
自然が豊かで、網走国定公園の小清水原生花園、瀧沸湖、北海道指定名勝の小清水海岸など壮大な自然を満喫できます。農業の町というイメージがあると思いますが、農業だけでなく海の物もあります。ここではそのごく一部を紹介させていただきます。  
是非これからの季節、小清水町へお越しください。

## おすすめのスポット

### ゆりの郷こしみずリリーパーク

ゆりの郷こしみず「リリーパーク」は、平成10年7月にオープンいたしました。広大な丘陵地の園内には、色・形・香りもさまざまな世界のゆり100品種・700万輪が栽植され、7月中旬に咲く早咲き品種から8月下旬の遅咲き品種まで次々と色鮮やかに咲き競います。ゆり咲く丘の隣には「ガーデンエリア」もあり、7月上旬から9月上旬まで可憐な草花もお楽しみいただけます。園内の散策には、運転手付き「カート」(有料)もご利用いただけます。



### 小清水原生花園

国道244号線に沿い、オホーツク海と瀧沸湖(とうふつこ)に挟まれた約8km(275ha)の細長い砂丘が小清水原生花園です。クローリクの神秘的な花がオホーツクの短い夏の到来を告げると、瀧沸湖の湖畔にセンダイハギ、ヒオウギアヤメの群生が広がります。6月から8月にかけて、約40種類の花をその時々で楽しむことができます。6月中旬から7月下旬が最も美しい時期となり、色鮮やかな花々が咲き競います。



### オホーツクいちごファーム

〈苺の丘こうも〉

オホーツクの厳しい気候を生かした「いちご」作りを行なっており、甘みだけでなく、酸味が絶妙なバランスの苺です。製菓用として全国に出荷するだけでなく、美味しさが変わらない規格外の苺を使った加工品にも力をいれており、生産者だからこその新鮮な完成品をいちごにこだわった商品づくりを行なっています。新商品「かけるいちご」はパンケーキ、ヨーグルトと相性抜群の「さっぱりスイート」と肉料理、ドレッシング用新感覚ソースである「スパイスソース」の2種類があります。店頭やホームページからお買い求めできます。

## おすすめのお店

### 二ハチ食品

オホーツク海域で獲れた鮭からつくった手作りのとばです。保存料・着色料は一切使用せず、自然な鮭の味を大切にしております。店舗ではお徳用品や、不定期・数量限定で鱒(マス)のとば、スモーク味、キムチ味も販売しております。



二ハチ食品  
電話番号 0152-67-2288  
アクセス：北海道斜里郡小清水町字止別90番地(JR釧網線止別駅、ラーメンきっさぎばしゅから徒歩1分)  
営業時間：9:00~18:00  
定休日：元旦のぞき年中無休

オホーツクいちごファーム  
電話番号 0152-64-2115  
アクセス：北海道斜里郡小清水町字浜小清水474番地4国道244号線道の駅『葉菜野花』JR釧網線浜小清水駅向すぐ近く  
営業時間：9:00~16:00  
定休日：5~10月 毎週火曜日  
悪天候などでの臨時休業あり

写真右 かけるいちご  
スパイスソース  
写真左 かけるいちご  
さっぱりスイート



## 地域のイベント情報

### 知床雪壁ウォーク【斜里町】 4月10日

【開催場所】国道334号線知床横断道路【宿泊施設・売店の有無】売店有【イベント内容】冬期間通行止めになる開通直前の知床横断道路をひと足速く雪壁を眺めながらウォーキングするイベント。【問い合わせ先】知床斜里町観光協会 TEL (0152) 22-2125 〈ウトロコース(6km)〉、知床羅臼町観光協会 TEL (0153) 87-3360 〈羅臼コース(10km)〉



### 第33回芝桜まつり【大空町】 5月3日~6月上旬

【開催場所】東藻琴芝桜公園【宿泊施設・売店の有無】売店有【イベント内容】芝桜が咲き始める5月上旬から繰り広げられるイベント。歌謡ステージ、カラオケ大会、各種ゲームなど盛りだくさん。【問い合わせ先】ンキョーランド芝桜まつり実行委員会 TEL (0152) 66-3111

### 第4回春カニ合戦 in 網走【網走市】 5月22日

【開催場所】道の駅「流水街道網走」【宿泊施設・売店の有無】飲食売店・宿泊施設有【イベント内容】流水明けの美味しいカニ料理が勢揃いする食のイベント。【問い合わせ先】網走市観光協会 TEL (0152) 44-5849



### 美幌峠まつり【美幌町】 5月下旬

【開催場所】美幌峠【宿泊施設・売店の有無】売店有【イベント内容】美幌峠を訪れる観光客の交通安全と美幌峠観光の発展を祈願するお祭り。カムイノミ(民族舞踊)などが催される。【問い合わせ先】美幌観光物産協会 TEL (0152) 73-2211 ※変更・休止・中止の場合があります。

### みどりのフェスティバル【清里町】 5月最終日曜日

【開催場所】緑駅前広場【宿泊施設・売店の有無】売店有【イベント内容】丸太を転がしてタイムを競う「丸太ころがし選手権」。特産品販売。キャラクターショー。【問い合わせ先】みどりのフェスティバル実行委員会 TEL (0152) 25-3601



## 「道の駅」紹介 Vol. 1

網走信用金庫の営業エリアの道の駅をご紹介します！



道の駅 流水街道網走  
網走市南3条東4丁目(道道網走港線沿い)

カモメが飛び交い、漁船が行き交う網走川河口に位置し、オホーツク海や知床半島を一望できる道の駅です。ちょうど今の季節は流水観光砕氷船「おーろら」の発着場として流水観光の拠点となっています。近年では外国人観光客も増え、国際的なにぎわいを見せています。

取材担当Kから見るココがいい！

なんといっても、道の駅から外に出て、川沿いに網走の町を眺める景色は最高です。とくに晴れているときは、ただ眺めるだけでストレス解消になります。

これを食べてほしい!!

オススメの逸品は、「流水ソフト」です。流水街道網走限定で、網走の有名ジェラード店である「リスの森」のソフトクリームです。ライトブルー色のクリームは、流水をイメージしたもので、気泡を感じさせる弾ける食感と爽やかな味が特徴です。ここでしか食べられない逸品を是非お試しください。



いまが旬!!

いまが流水シーズン真っ盛りで、流水観光砕氷船「おーろら」はフル稼働です。近年ではアジア圏からの観光客が増えており、大変にぎわっております。まだ乗ったことがない人は是非今年実際乗ってみて、流水のなかを突き進む迫力を体感してみてください。



流水観光砕氷船「おーろら」  
今年の運行は4月上旬までとなっている。

流水街道網走

106番

# 網走信用金庫創立90周年事業 『ピカソ版画展』



網走信用金庫理事長  
小山 志郎

網走信用金庫は、平成28年3月に創立90周年を迎えます。地域の皆様方の暖かいご支援、絶大なご協力を頂戴し90周年という節目の年を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。

さて、このたび、当金庫は永年にわたるご愛顧への感謝の気持ちとして、網走市の絶大なご協力を賜り、網走信用金庫90周年記念行事として『ピカソ版画展』を開催する運びとなりました。本展は一般財団法人荒井記念美術館が所蔵するパブロ・ピカソ（1881-1973）の貴重な版画作品群の中から代表的な作品50点をこの機会に美術愛好家の皆様だけでなく、これからの未来を創る青少年の皆様に最高の芸術作品をご鑑賞いただく、激動の時代を生きた天才画家ピカソの独創的な画風、時代とともに変化する作風、時代とともに変化する作風を心ゆくまでご覧いただけます。

網走信用金庫は、今後も引き続き創業の原点を忘れず、健全な経営を維持し、地域の皆様に信頼される地域ベストバンクをめざして努力してまいりますので、変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

「青の時代から晩年まで」『ピカソ版画展』を開催いたします。パブロ・ピカソは1881年にスペイン南部のマラガで美術教師の父の元に生まれます。幼少期より優れた眼で自然を観察し、素描や絵画など多くの作品を残しています。マドリードのアカデミーに入学しますがなじみず退学、バルセロナに戻り多くの芸術家と交流します。ピカソの作品は、友人の死から始まる「青の時代」、「ばらの時代」、などの初期から「キュビズム」に至る晩年にかけて常に周囲の環境や人間関係で作風は変化してゆきます。また、その作品は油絵や水彩、陶芸、立体作品やデザインなど多岐にわたっています。本展では、一般財団法人 荒井記念美術館のピカソ版画コレクションより、50点の版画作品をお借りいたしました。初期から晩年に至る作風の変化を、版画作品によって紹介いたします。「ドライポイント」、「エッチング」、「リトグラフ」、「リノカット」などの多彩な版画技法も併せてご覧ください。



網走市立美術館  
電話番号:0152-44-5045  
アクセス:北海道網走市南6条西1丁目  
開館時間:午前10時～午後4時  
休館日:2/15、22、29、3/7、14、22  
(2/11、3/20・21は臨時開館)

# PICASSO

—青の時代から晩年まで— 『ピカソ版画展』 (観覧無料)

2016. 2・11 (木) — 3・27 (日)

- 主催 『ピカソ版画展』実行委員会
- 特別協賛 網走信用金庫
- 後援 網走市・網走市教育委員会・網走市文化連盟
- 開館時間 午前10時～午後4時
- 観覧料 無料
- 休館日 2/15、22、29、3/7、14、22 (2/11、3/20・21は臨時開館)
- アクセス 網走バスターミナルから徒歩5分 JR網走駅より徒歩15分 お車でのお越しの際は市民会館駐車場へ (半額)

網走市立美術館 〒093-0016 北海道網走市南6条西1丁目  
電話 0152-44-5045

## 編集後記

今回、新たに地域情報誌「地域の扉」を発行することとなりました。タイトルにもあるとおり、地域のまだ開かれていない扉を開いて、地域のことをより多く知っていただきたい、という思いで本誌を作成しました。地元地域にはまだ知られていない魅力ある情報が数多くあります。そこを知っていただく機会を本誌を通じて行き、地域の皆様の新たな発見の一助となればと思っております。

当庫は平成28年3月6日で創立90周年を迎えます。これからも地域の皆様の御愛顧に支えられ、地域と共にあり続ける金融機関として頑張っております。どうぞご支援よろしくお願いたします。

厳寒も過ぎ、少しずつ春が近づいてくる季節になりました。オホーツク海の流水が去った後は、待ちに待った「海明け」です。オホーツクの漁港に活気が戻ってくるのが楽しみです。